



令和2年10月21日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

だいもんがわ
大門川の水質改善のため、紀の川より導水を行います
～11月16日から農業用水路を活用しきれいな河川水を大門川へ～

和歌山市内を流れる内川(大門川・和歌川・市堀川・真田堀川・有本川)のうち大門川の水質(BOD)は、近年改善傾向にあるものの、国の定める環境基準を満足していません。
そのため、岩出頭首工から紀の川のきれいな河川水を取水し、農業用水路を活用して大門川まで導水させることで水質の改善をはかります。

【導水の概要】

- 導水期間:毎年10月1日から翌4月30日まで(令和8年度まで)
 - ・平日のみ(土・日曜日、祝日及び年末年始(12月28日～1月3日))は実施しません
 - ・紀の川の河川水が豊富にある日に実施します。
 - ・強い雨の日は農業用水路が増水するため、実施しません。※令和2年度の実施期間は別紙のとおり。
- 導水時間:9時から17時まで
- 導水ルート:岩出頭首工から取水し、連絡水路から宮井水路と四箇井水路に分かれ導水(別紙のとおり)
- 導水量:最大3m³/s

※この導水は和歌山市の「第3次和歌山市生活排水対策推進計画」において、導水することなく環境基準の達成を目指す令和8年度まで実施します。

※導水の実施期間中は、農業用水路の水位が1m以上(かんがい期間中と同程度)高くなります。危ないので農業用水路には近づかないようにしてください。

<取扱い> _____

<配布場所> 和歌山県政記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、
和歌山県地方新聞記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
副所長 荘司 周夫 (内線204)
河川管理課長 日裏 義康 (内線331)
電話番号 073-424-2471(代表)

大門川への導水実施について

●導水実施の背景

和歌山市内を流れる内川（大門川・和歌川・市堀川・真田堀川・有本川）は、昭和30年代頃の高度成長期に工場や家庭からの排水により水質汚濁、悪臭の発生などが進行し水質悪化が著しい状況となりました。

そこで国土交通省（当時：建設省）・和歌山県・和歌山市が河川環境の整備（浄化用水の導水、ヘドロの浚渫、下水道整備等）に取り組んできた結果、水質（BOD 値）は秋から春(※)にかけての大門川（図1）を除いては国が定める環境基準を満足するまでになってきました。

大門川の水質改善の対策として、平成24年度から平成28年度において岩出頭首工から紀の川のきれいな河川水を取水し、農業用水路を活用して大門川まで導水することで水質の浄化に効果があるか試験的に実施し、一定の効果があることを確認しました。

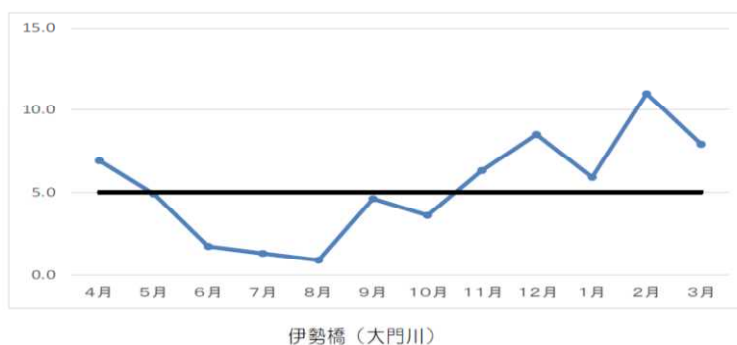


図1 平成30年度 大門川の月別の水質（BOD）の状況

（出典元：令和元年度版 和歌山市の環境 ―平成30年度報告―（和歌山市））

※秋から春にあたる10月から5月は、田畑に水を引かない期間（非かんがい期）であり、大門川に流れてくる水量が少なくなる時期で水質の悪化が顕著になります。（最新の平成30年度の水質状況では10月及び5月は基準を満足していますが、毎年満足する状況には至っていません）

●導水計画について

これまでの試験的な導水結果をもとに以下の導水計画で大門川の水質改善に着手します。

- 導水期間：毎年10月1日から翌4月30日まで
 - ・平日のみ（土・日曜日、祝日及び年末年始（12月28日から1月3日）は実施しません）
 - ・紀の川の河川水が豊富にある日に実施します。

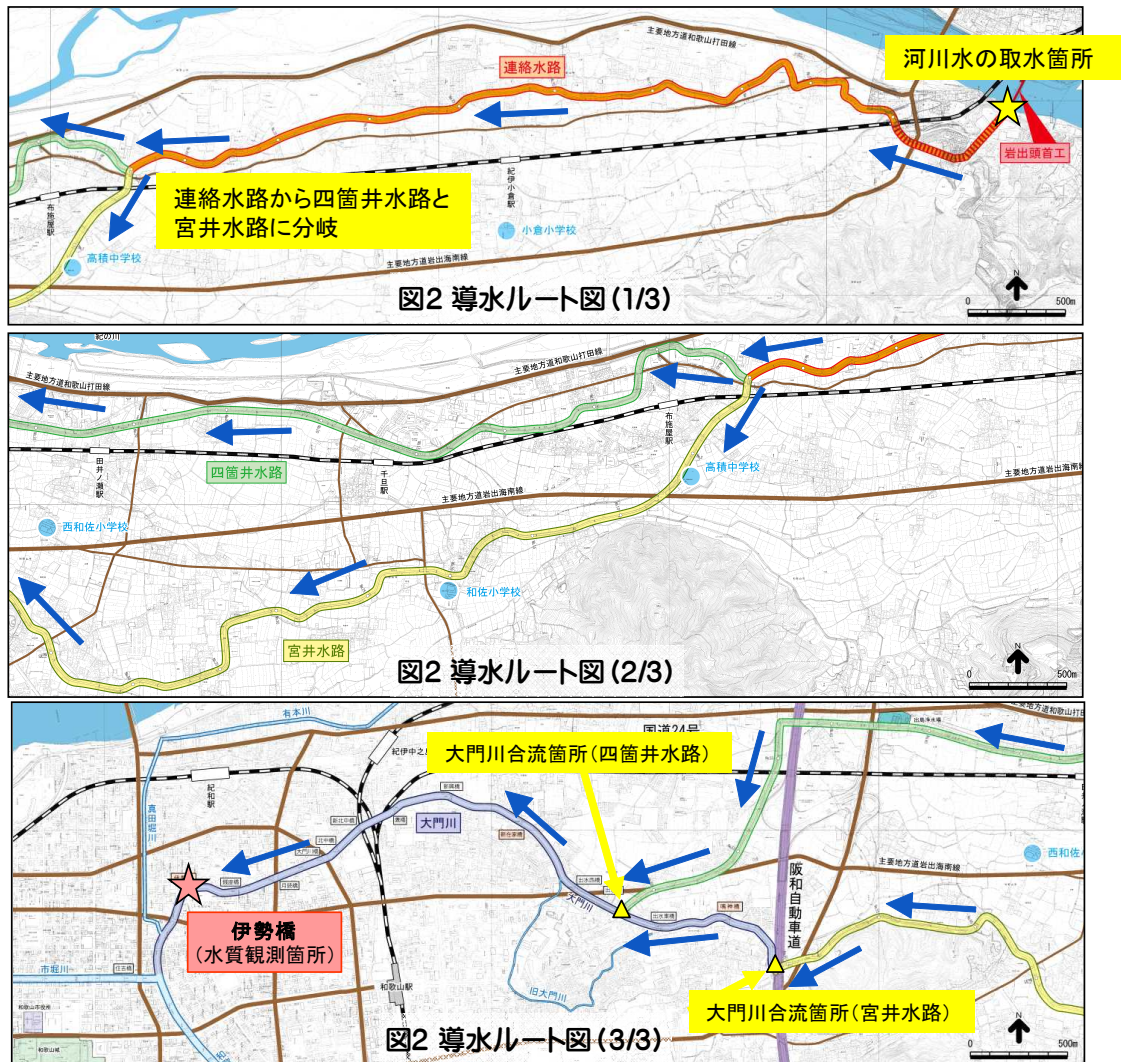
・強い雨の日は農業用水路が増水するため、実施しません。

●導水時間：9時から17時まで

●導水ルート：岩出頭首工から取水し、連絡水路から宮井水路と四箇井水路に分かれ導水

(図2 導水ルート図を参照)

●導水量：最大3 m³/s



●令和2年度の導水実施内容

●導水期間：令和2年11月16日(月)から

令和3年4月28日(水)まで

・平日のみ(土・日曜日、祝日及び年末年始(12月26日から1月3日)は実施しません)

・紀の川の河川水が豊富にある日に実施します。

・強い雨の日は農業用水路が増水するため、実施しません。

- 導水時間：9時から17時まで
- 導水区間：岩出頭首工から取水し、連絡水路から宮井水路と四箇井水路に分かれ導水（導水ルートは図2と同じ）
- 導水量：最大3 m³/s
- その他：12月から1月のうち以下の日程において、17時に導水を停止せず、夜間も続けて導水を行います。（全5回）
 - ・予定日：令和2年12月 1日（火）～ 2日（水）、
12月 8日（火）～ 9日（水）、
12月15日（火）～16日（水）、
令和3年 1月13日（水）～14日（木）、
1月19日（火）～20日（水）
 - ・予備日：令和2年12月22日（火）～23日（水）、
令和3年 1月26日（火）～27日（水）

●水路周辺の住民の皆様へのお願い

- 導水中は、普段よりも水位が高い状態が続き、場所により差はありますが、水位が1m以上高くなる場合があります。（かんがい期間中と同程度）
また、導水時間外であっても水位が上昇した状態がしばらく続きますので、導水実施期間中は危ないので農業用水路に近づかないでください。
- 水路周辺の住民の皆様と近隣小学校には導水実施の内容を記載したチラシを配布する予定です。導水実施期間中にお気づきのことがあればチラシに記載のお問い合わせ窓口まで連絡をお願いします。（別添チラシ）

●導水の体制について

- 導水の実施にあたり、国土交通省・和歌山県・和歌山市で以下のとおり、役割を分担しています。
 - 国土交通省：河川水の取水および導水を行います。
 - 和歌山県：導水中の農業用水路の管理を行います。
 - 和歌山市：水質の確認を行います。
- 今回活用する農業用水路は、所管の近畿農政局および維持管理をしている紀の川土地改良区連合・紀の川左岸土地改良区に使用許可を得て行います。
- 既存の施設を活用するため新たなハード整備は必要としません。
- この導水は、現在和歌山市で進められている「第3次和歌山市生活排水対策推進計画（目標年度：令和8年度）」において、導水することなく環境基準の達成を目指す令和8年度まで実施します。

大門川への導水実施のお知らせ

～ 紀の川より浄化用水を取り入れた大門川の水質改善 ～

和歌山市内を流れる大門川の水質改善に向けて、導水を実施いたします。
みなさまのご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆ 導水実施の背景と目的

和歌山市内を流れる大門川等は、昭和30年代頃の高度成長期に工場や家庭からの排水により水質汚濁、悪臭の発生などが進行しました。

そこで、国・県・市では、様々な取り組みを進め、近年、国が定める環境基準を満足するようになってきました。
(裏面の「図1」をご覧ください)

しかし、**大門川の水質**は、改善傾向にあるものの、10月から5月(非かんがい期:田畑に水を引いていない期間)は**環境基準を満足していない状態**が続いています。

そのため、新たに**農業用水路を活用して紀の川のきれいな河川水を導水**することで、大門川の水質改善を行います。

なお、この導水は、和歌山市の「第3次和歌山市生活排水対策推進計画」において、導水することなく環境基準の達成を目指す**令和8年度末まで**実施します。



現在の大門川
(大門川橋付近)

◆ 令和2年度の導水実施概要

導水の実施日時	導水ルート
令和2年11月16日(月) ～ 令和3年4月28日(水) 以上の期間の平日 09:00～17:00 ※紀の川の河川水が豊富にある日に実施します。 ※土日・祝日・年末年始(12月26日～1月3日)は実施しません ※強い降雨時または、強い雨が予想される場合は実施しません	岩出頭首工→連絡水路→ 宮井水路+四箇井水路→大門川 (裏面ルート図のとおり)

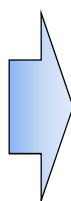
- 以下の期間は、**夜間も続けて導水**を行います。(全5回)
 令和2年12月 1日(火)～ 2日(水)、 8日(火)～ 9日(水)、15日(火)～16日(水)、
 令和3年 1月13日(水)～14日(木)、19日(火)～20日(水)
 ※降雨等により中止した場合の予備日は次のとおり。
 令和2年12月22日(火)～23日(水)、令和3年1月26日(火)～27日(水)

◆ 導水の実施期間中のお願い

- 導水時間中は、水路の水位が1m以上(かんがい期と同程度)高くなる場合があります。また、導水時間外であっても水位が上昇した状態がしばらく続きますので、導水実施期間中は**危ない**ので農業用水路に**近づかない**でください。



[導水前]



[導水中]

導水の状況(小倉地区)

- 導水期間中にお気づきの点があれば、下記のお問い合わせ窓口へ連絡をお願い致します。

○ 導水期間中の水路の異常に関するお問い合わせ窓口

和歌山県海草振興局建設部管理保全課 (TEL 073-488-6163)

※事業内容に関するご質問は、和歌山河川国道事務所河川管理課にお問い合わせください。

(TEL 073-402-0267)

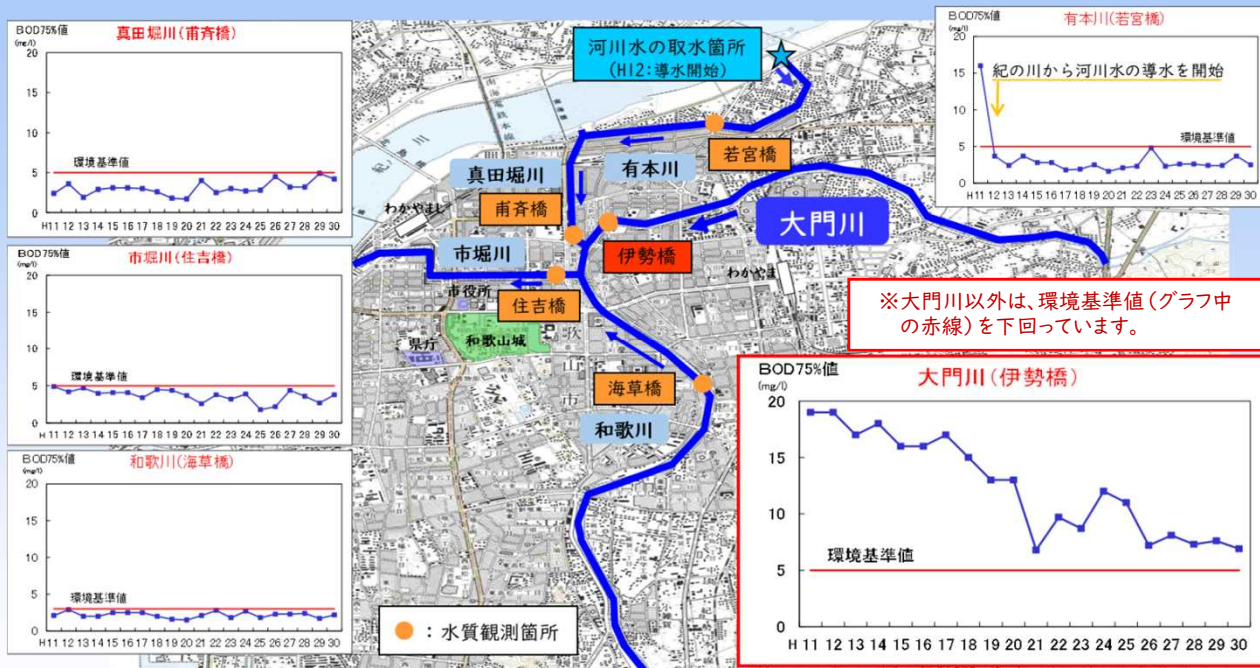
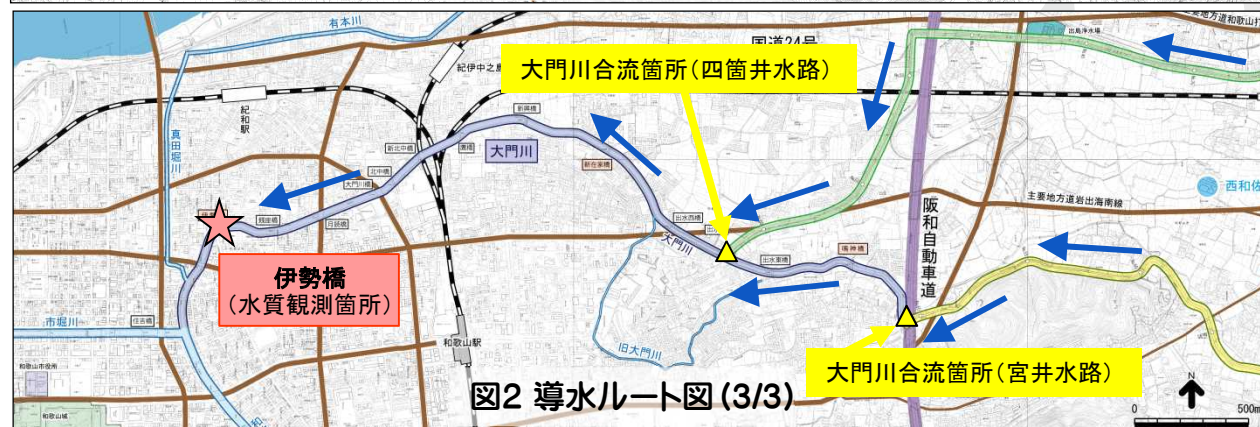
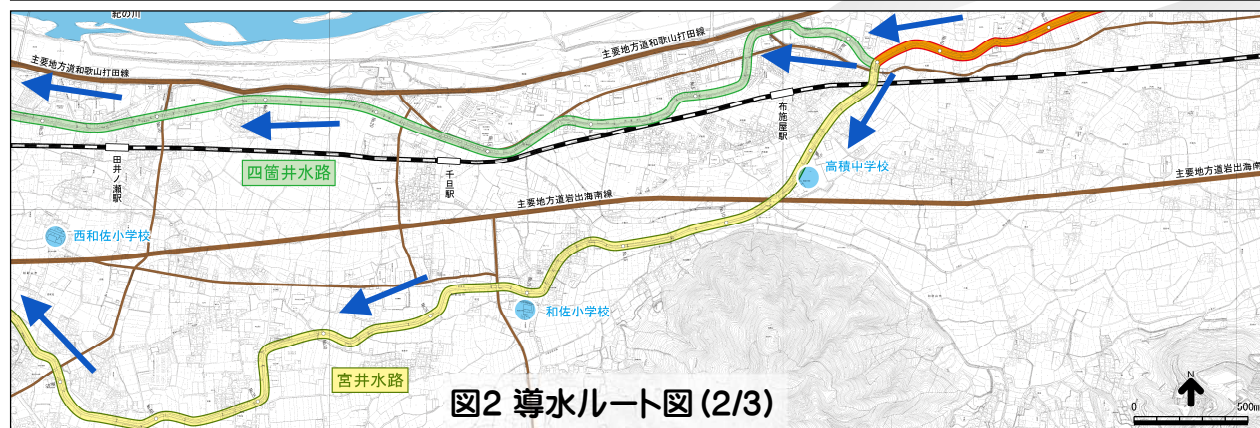
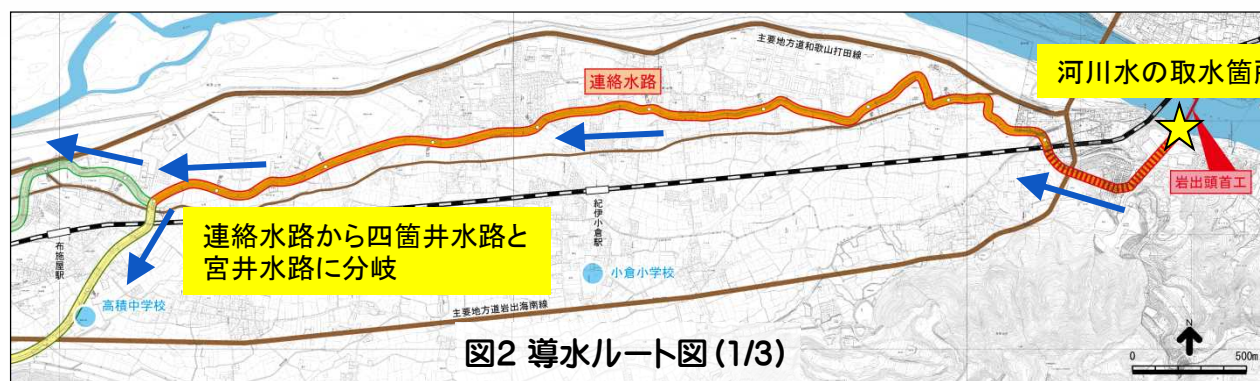


図1 和歌山市内の内川の水質(BOD※)

※環境基本法に定める「生活環境の保全に関する環境基準(河川)」



注意

学校の近くの水路に 紀の川から水を流します。

和歌山市内を流れる大門川の水をきれいにするために、いつもは水が流れていない秋から春にかけて、学校の近くの水路に紀の川から水を流します。注意してください。

◆ 水が流れている時に注意してほしいこと

- 水の流れる力はとても強いので、もしも水が流れている時に水路に落ちると流されてしまいます。そのため、水が流れている時には、水路に近づかないようにしてください。
- 水が流れ始めると、水路の水はあっという間に増えます。また、水を流す時間が過ぎても、水路の水はすぐにはなくなるので注意してください。



◇ 保護者の皆様へのお願い

- 導水時間中は、水路の水位が1m以上高くなります。(かんがい期間中と同程度の水位)
また、導水時間外であっても水位が上昇した状態がしばらく続きますので、導水実施期間中は、お子様を農業用水路に近づかせないようにお願いいたします。
- 裏面に導水を行う水路と小学校の位置を示しています。ご確認ください。
- 導水実施期間中にお気づきの点があれば、下記のお問い合わせ窓口へ連絡をお願い致します。



導水の状況(小倉地区)

◆ いつ・どこに水を流すの？

水を流す日と時間	水を流すルート
令和2年11月16日(月) ~ 令和3年4月28日(水) のうちの平日 09:00~17:00 ※土日・祝日・年末年始(12月26日~1月3日)は流しません ※強い雨の時または、強い雨が予想される場合は流しません	岩出頭首工→連絡水路→ 宮井水路+四箇井水路→大門川

◆ なぜ水を流すの？

和歌山市内を流れる大門川は、工場や家庭から出る水によって汚れています。みなさんの学校の近くを流れる水路は大門川につながっているため、その水路に紀の川のきれいな水を流して、大門川の水をきれいにします。

○ 導水期間中の水路の異常に関するお問い合わせ窓口

和歌山県海草振興局建設部管理保全課 (TEL 073-488-6163)

※事業内容に関するご質問は、和歌山河川国道事務所河川管理課にお問い合わせください。

(TEL 073-402-0267)



「きれいな水」ってなんだろう？

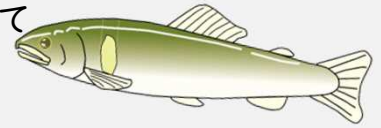
「きれいな水」って、どんな水でしょうか？

国では、川の水のきれいさの目標として「環境基準値」を定めています。

大門川の環境基準値は、BOD5mg/Lに設定されています。

※ BODは、川の汚れを示す値で、値が大きいほど汚れていると考えられます。

きれいな川に棲むイワナやヤマメは、BODが1mg/L以下、アユが3mg/L以下、コイやフナでも5mg/L以下が生きていくためには望ましいと言われています。



みんなで、きれいな川にしましょう。

